

健康環境センター機器整備事業について

環境管理課

1 事業の目的

健康環境センターで使用している分析機器等のうち経年劣化が著しい機器を更新する。

2 事業の概要

(1) 高速液体クロマトグラフィー式 9,844 千円

食品添加物等を分離・検出する装置について、購入から18年が経過し、脱気装置が故障するなど機器に不具合が生じていることから、これを更新する。

(2) 超純水製造装置一式 2,018 千円

各種検査等で用いる極めて不純物の少ない水を製造する装置について、購入から9年が経過し、ろ過機能が低下するなど機器に不具合が生じていることから、これを更新する。

(3) 高速冷却遠心機一式 2,193 千円

新型インフルエンザ等の検査で検体を冷却しながら遠心力により分離・精製する装置について、購入から20年が経過し、機器本体の腐食が激しいことから、これを更新する。

3 予算額

14,055 千円

〔 ④ 13,351 千円 (電源立地地域対策交付金)
⑤ 704 千円 〕